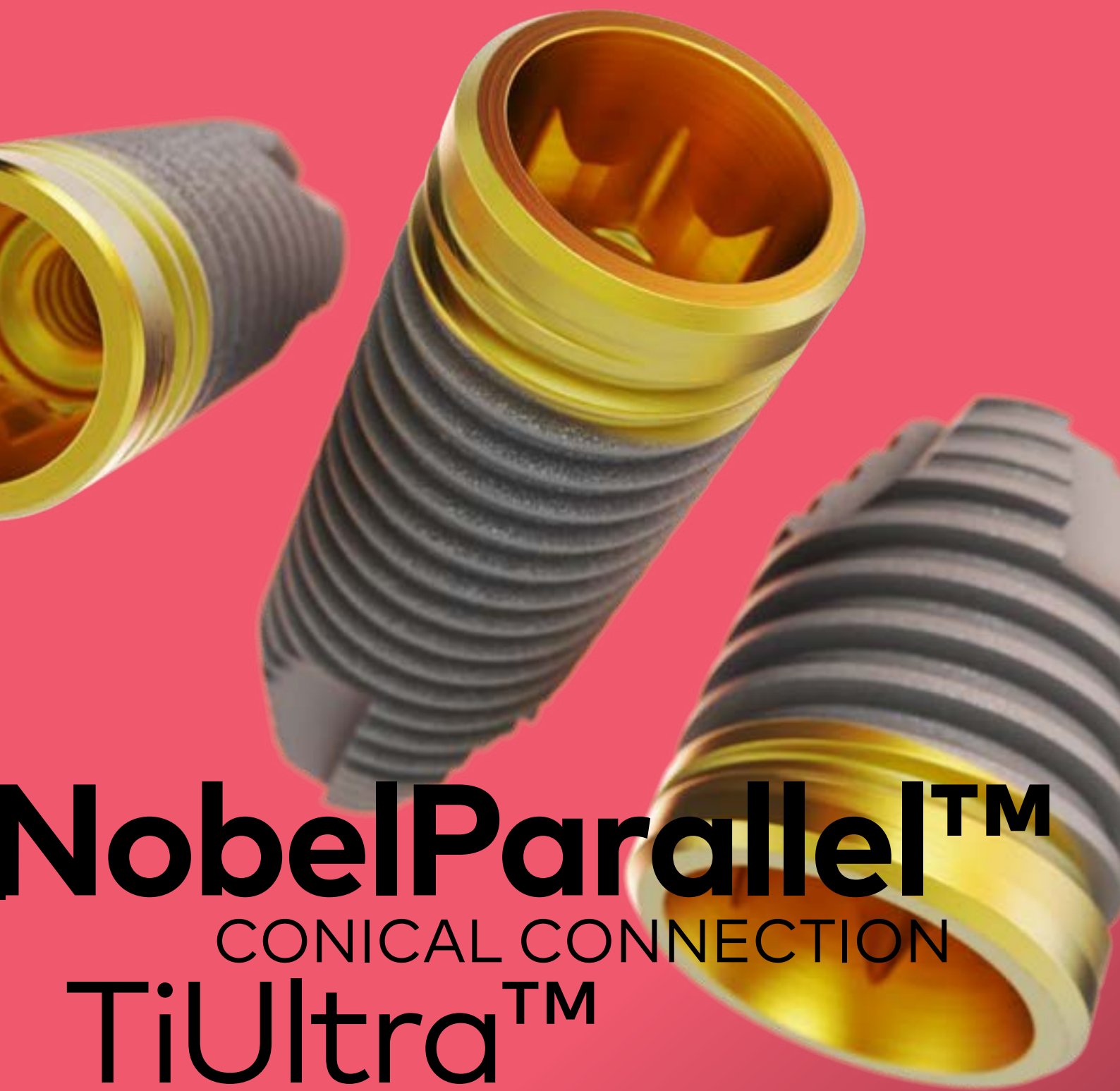


マニュアル&カタログ



NobelParallelTM

CONICAL CONNECTION

TiUltraTM

ノーベルパラレル・
コニカル・コネクション

注：本文中では、読みやすくするために商標/登録商標の™または®を使用していません。ただし、これは弊社が、商標あるいは登録商標に関する自社の権利を放棄したことを意味するものではなく、本書のいかなる記載内容もそのように解釈されるものではありません。

免責事項：製品の種類や在庫の有無については、ノーベルバイオケアまでお問い合わせください。

目次

はじめに 5

クイックスタート 6

製品仕様 - インプラント 8

外科術式 11

インプラント埋入時の重要事項 12

歯肉剥離/フラップレス 13

骨質に応じたドリル・プロトコル 14

深さの測定システム 16

緻密な骨質におけるタップの使用 17

緻密な骨質の場合 18

フラップレスの術式 20

歯肉剥離による術式 21

インプラント埋入 24

補綴術式 29

重要な注意事項 30

インプラント手術の最終手順 34

2回法遅延負荷 35

1回法早期/遅延負荷 35

1回法即時負荷 36

製品カタログ 41

フローチャート・ノーベルアクティブ 42

外科用キット 46

ドリルストップ 47

インプラント 48

外科用コンポーネント 49

ドレープキット/補綴用ドライバー & キット 51

テンポラリー・コンポーネント 52

ドリルユニット 54

マスターサージ LUX 用アクセサリー 55

コンフォルトII 用アクセサリー 56

附録 59

外科用/補綴用トルクレンチ 60

洗浄と滅菌 62





はじめに

クイックスタート 6

製品仕様 - インプラント 8

クイックスタート

チップ付ツイストドリル Ø 2 mm



歯肉剥離による術式

ツイストステップドリル
Ø 2.4/2.8 mm



ツイストステップドリル
Ø 3.2/3.6 mm



コーティカルドリル
Ø 4.3 mm



タップ (オプション)
Ø 4.3 mm

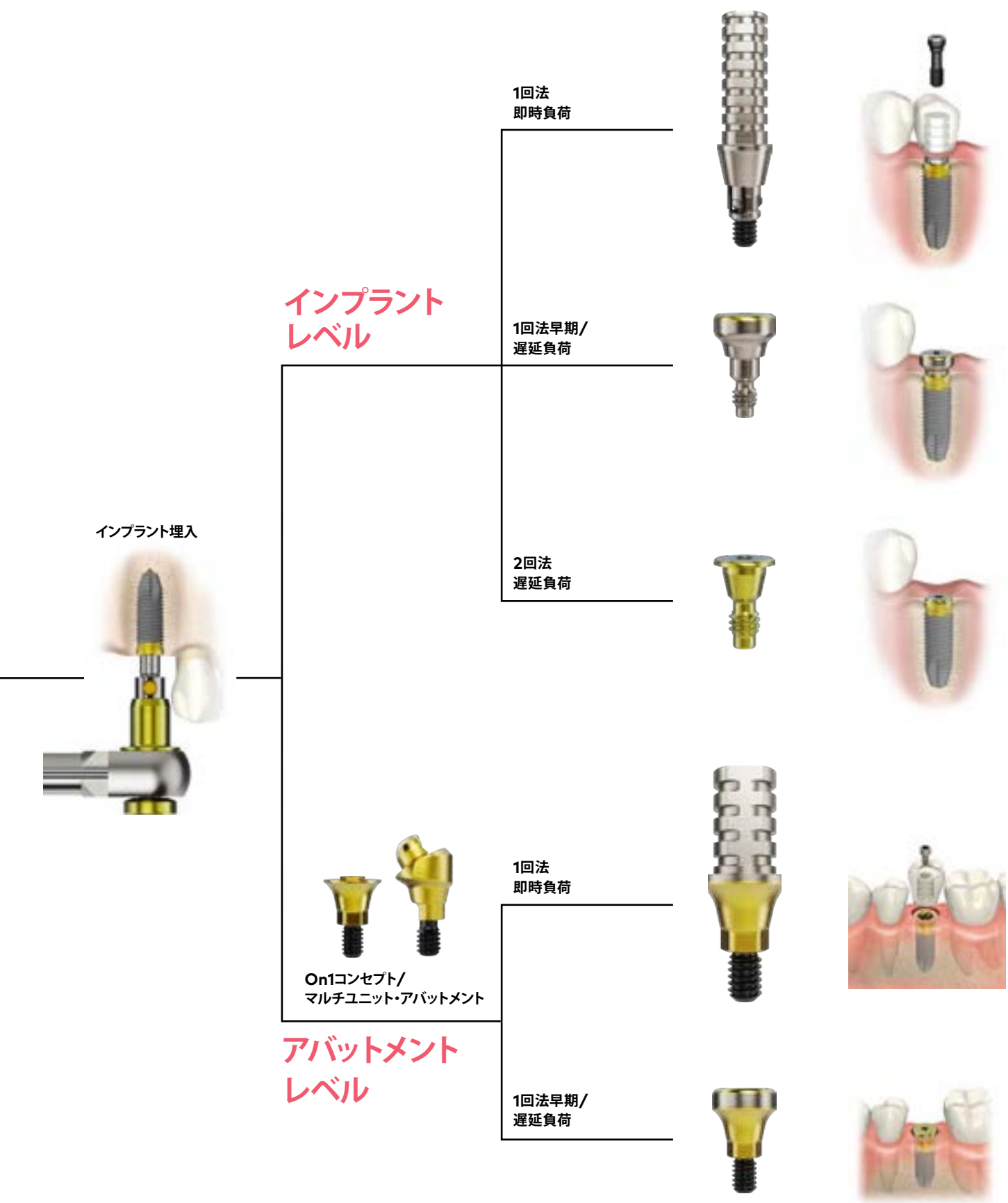


チップ付ツイストドリル Ø 2 mm



フラップレスの術式

備考: 上記イラストは、ノーベルパラレル CC RP 4.3 インプラントを中程度の硬さの骨質に埋入するドリル手順です。
その他の直径のインプラントまたは異なる骨質については、P15のドリル・プロトコルをご覧ください。



インプラント埋入



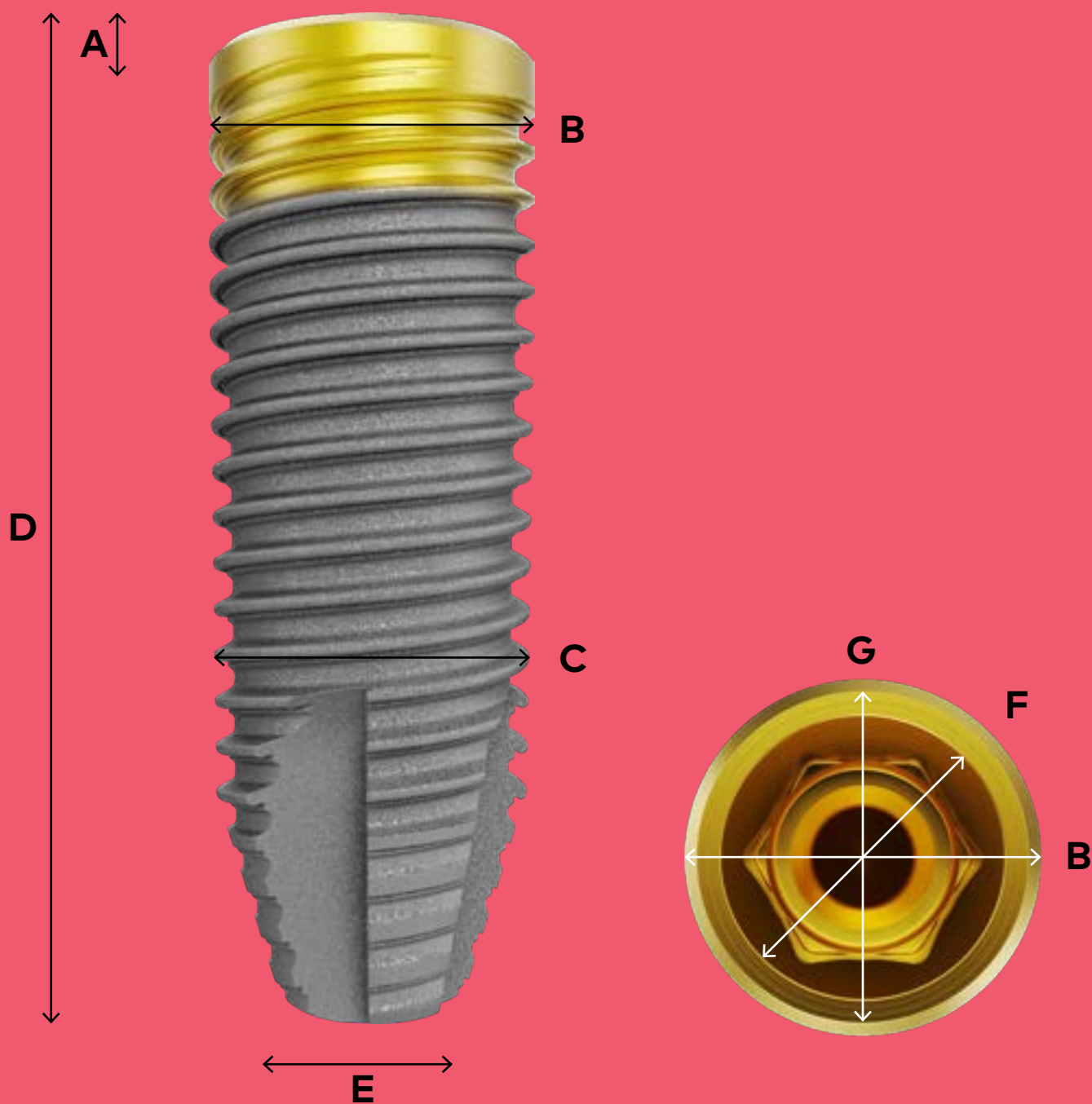
On1コンセプト/
マルチユニット・アバットメント



手順はTiUniteおよびTiUltra 表面で共通です。

Implant

製品仕様





		A	B	C	D	E	F	G
プラットフォーム		リム高さ	外径 1	外径 2	全長	先端の直径	アバットメント 連結面径	ブリッジ 接合面径
NP 3.5	3.75×7 mm	0.5	3.75	3.5	6.5	2.0	3.0	3.5
	3.75×8.5 mm	0.5	3.75	3.5	8.0	2.0	3.0	3.5
	3.75×10 mm	0.5	3.75	3.5	9.5	2.0	3.0	3.5
	3.75×11.5 mm	0.5	3.75	3.5	11.0	2.0	3.0	3.5
	3.75×13 mm	0.5	3.75	3.5	12.5	2.0	3.0	3.5
	3.75×15 mm	0.5	3.75	3.5	14.5	2.0	3.0	3.5
	3.75×18 mm	0.5	3.75	3.5	17.5	2.0	3.0	3.5
RP 4.3	4.3×7 mm	0.5	4.3	4.1	6.5	2.4	3.4	3.9
	4.3×8.5 mm	0.5	4.3	4.1	8.0	2.4	3.4	3.9
	4.3×10 mm	0.5	4.3	4.1	9.5	2.4	3.4	3.9
	4.3×11.5 mm	0.5	4.3	4.1	11.0	2.4	3.4	3.9
	4.3×13 mm	0.5	4.3	4.1	12.5	2.4	3.4	3.9
	4.3×15 mm	0.5	4.3	4.1	14.5	2.4	3.4	3.9
	4.3×18 mm	0.5	4.3	4.1	17.5	2.4	3.4	3.9
RP 5.0	5.0×7 mm	0.6	5.0	4.7	6.5	2.7	3.4	3.9
	5.0×8.5 mm	0.6	5.0	4.7	8.0	2.7	3.4	3.9
	5.0×10 mm	0.6	5.0	4.7	9.5	2.7	3.4	3.9
	5.0×11.5 mm	0.6	5.0	4.7	11.0	2.7	3.4	3.9
	5.0×13 mm	0.6	5.0	4.7	12.5	2.7	3.4	3.9
	5.0×15 mm	0.6	5.0	4.7	14.5	2.7	3.4	3.9
	5.0×18 mm	0.6	5.0	4.7	17.5	2.7	3.4	3.9
WP 5.5	5.5×7mm	0.6	5.5	5.3	6.5	3.0	4.4	5.1
	5.5×8.5 mm	0.6	5.5	5.3	8.0	3.0	4.4	5.1
	5.5×10 mm	0.6	5.5	5.3	9.5	3.0	4.4	5.1
	5.5×11.5 mm	0.6	5.5	5.3	11.0	3.0	4.4	5.1
	5.5×13 mm	0.6	5.5	5.3	12.5	3.0	4.4	5.1
	5.5×15 mm	0.6	5.5	5.3	14.5	3.0	4.4	5.1

単位はすべてミリメートルです。

*上記サイズはTiUniteおよびTiUltra表面で共通です。

補綴コンポーネントのプラットフォームを正確に識別するため、次のようにカラーコードされています。

ナロー・プラットフォーム (NP) はマゼンタ、レギュラー・プラットフォーム (RP) はイエロー、ワイド・プラットフォーム (WP) はブルーです。



外科術式

インプラント埋入時の重要事項	12
歯肉剥離/フラップレス	13
骨質に応じたドリル・プロトコル	14
深さの測定システム	16
緻密な骨質におけるタップの使用	17
緻密な骨質の場合	18
フラップレスの術式	20
歯肉剥離による術式	21
インプラント埋入	24

インプラント埋入時の重要事項

ノーベルパラレル CCはスクリュー型歯科用骨内インプラントです。
生体親和性に優れたグレード4の純チタンからできており、
表面はTiUnitまたはTiUltraからお選びいただけます。

適用：

ノーベルパラレル CC インプラントを用いた修復は、単独歯から咀嚼機能を回復するための固定式・可撤式のフルアーチのオーバーデンチャー・ソリューションまで適用します。
十分な初期固定と適切な咬合負荷を認識し、即時負荷、早期負荷、遅延負荷のいずれかのプロトコルと組み合わせて、2回法または1回法の外科術式によって達成することができます。先端部がやや細くなっているため、骨密度が低い症例においても高い初期固定の獲得をサポートします。

禁忌：

次の患者に歯科用インプラントを適用することは禁忌です。

- 医学的に口腔外科術式が不適応の患者。
- 骨増生術の検討が必要な、十分な骨量がない患者。
- 機能的に、または結果的にパラファンクションとなる負荷を安全に支持できるインプラントの大きさ、本数、または位置を適用できない患者。
- 純チタン（グレード4）、チタン合金 Ti-6Al-4V（チタン、アルミニウム、バナジウム）に対してアレルギーがある、または過敏な患者。

ナロー・プラットフォーム：

隣接歯/インプラントとのスペースが限られている症例や、RPインプラントを使用するには顎骨の量が十分でない場合に使用します。

注意：

ノーベルパラレル CC・NPインプラントは大白歯部には使用できません。
また、小白歯部への使用については、インプラントに過剰な負荷がかからないように注意し、歯科医の判断でご使用ください。

レギュラー・プラットフォーム：

前歯部単独歯欠損から無歯顎症例まで幅広い治療に対応します。

最小距離：

右図はインプラント/隣接歯間に必要なおおよその最小距離を示しています。（サイズはミリメートルで表示）最終的な距離は、補綴装置の形態、サイズ、部位を考慮に入れて決めてください。

警告：

ドリルの実際の長さやX線撮影による測定長の関係が理解できていないと、神経などの生体組織を永久的に損傷する恐れがあります。その結果、下唇や下顎に永久的なしびれが残ったり、口腔底などから出血が生じたりすることがあります。

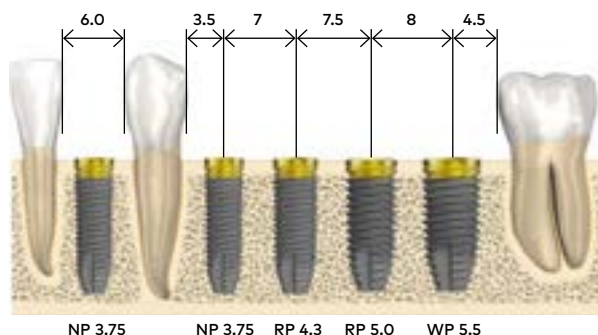
無菌状態で行うなど、施術における必須の注意事項に加え、顎骨をドリリングするときは、解剖学的知識と術前のX線診断を行い、神経と血管を損傷しないように注意してください。

ワイド・プラットフォーム：

大きな負荷が予想され、「臼歯サイズ」のクラウンを製作するために直径の大きいインプラント/アバットメント・ポストが望ましい場合、また幅の広い軟らかい骨において、しっかりした初期固定を得るために使用します。

注意：

大白歯部に細いプラットフォーム・インプラント（NP）を埋入しないでください。



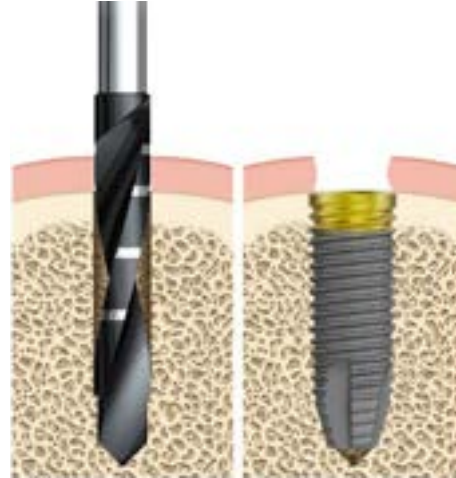
歯肉剥離/フラップレス



歯肉剥離

歯肉剥離による術式を使用するのは：

- 歯槽骨や隣接する解剖学的構造を目視する必要がある場合
- 骨に陥凹部がある場合。この場合は歯肉を剥離し、軟組織を保護しながらドリリングを行います。
- 骨や軟組織の移植を必要とする場合



フラップレス

フラップレス術式を使用するのは：

- 歯槽骨と軟組織の量と質が十分な場合
- 解剖学的観点から、安全にドリリングを行うために歯肉を剥離する必要がない場合
- フラップレスの術式では、適切な埋入窩を形成するために、軟組織の厚みをプローブで測定します。軟組織の厚みを考慮して、ドリリングの深さを決定してください。

注意：

- インプラント埋入部位の骨量および血管、神経、陥没部などの重要な解剖学的構造を確認してください。X線撮影、プロービング、触診など、従来通りの診断ツールで確認してください。

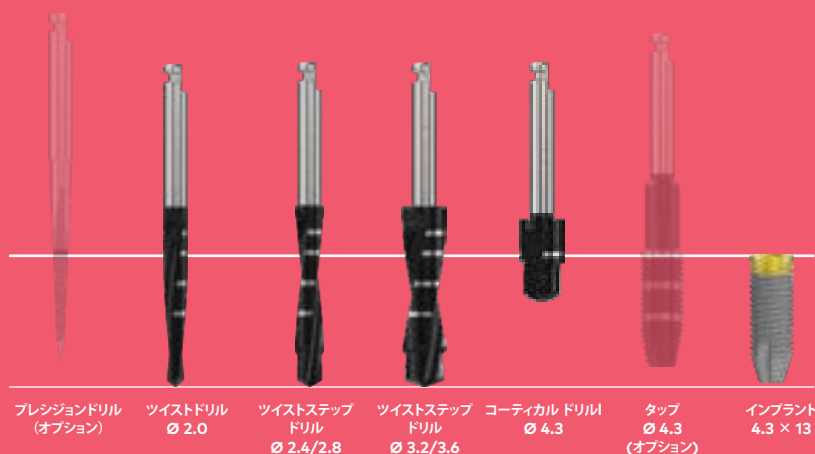
骨質に応じたドリル・プロトコル sequence

イラストは、ノーベルパラレル CC
 Ø4.3×13mmのインプラントを埋入
 するドリル手順を骨質別に示しています。

軟らかい骨質



中程度の硬さの骨質



緻密な骨質



骨質* に応じたドリル・プロトコル

ドリリング中は骨質に注意を払います。

推奨ドリル手順は骨質が基準となっており、即時負荷を適用する際にインプラントの最適な初期固定を得るためのものです。

ドリルのサイズはミリメートルで記載されています。

プラットフォーム	軟らかい骨質 タイプ IV	中程度の硬さの骨質 タイプ II-III	緻密な骨質 タイプ I
NP 3.5	2.0 [2.4/2.8]	2.0 2.4/2.8 コーティカルドリル 3.75 [タップ 3.75]	2.0 2.4/2.8 2.8/3.2 コーティカルドリル 3.75 タップ 3.75
RP 4.3	2.0 2.4/2.8 [3.2/3.6]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 コーティカルドリル 4.3 [タップ 4.3]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 コーティカルドリル 4.3 タップ 4.3
RP 5.0	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 [3.8/4.2]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 3.8/4.2 コーティカルドリル 5.0 [タップ 5.0]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 3.8/4.2 コーティカルドリル 5.0 タップ 5.0
WP 5.5	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 4.2/4.6 [4.2/5.0]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 4.2/5.0 コーティカルドリル 5.5 [タップ 5.5]	2.0 2.4/2.8 3.2/3.6 4.2/5.0 コーティカルドリル 5.5 タップ 5.5

備考：単位はすべてミリメートルです。括弧〔 〕内に記載のドリルはオプションとして追加するドリルです。

ドリリングは高速回転 (2,000 rpm以下) でツイストドリルまたはツイストステップドリルを使用し、生理食塩水で十分な注水をしながら行います。

埋入窩の形成

- 骨の過熱を避けるため、イン・アンド・アウトの方法で1〜2秒間骨をドリリングします。
- ハンドピースのモーターを止めずにドリルを骨から抜きます。これにより注水で骨片を洗い流すことができます。
- 骨質およびインプラントの径に応じて、希望する深さまで、この方法でドリリングを続けます。
- 緻密な骨質では、インプラント埋入時に過剰なトルク (最大トルクは45 Ncm) がかかるのを防ぐため、タップを使用してください。

オプションのドリル

ドリル・プロトコルは、すべての骨質において35〜45 Ncmの間でインプラントの埋入トルクを達成するために開発されました。これは適応症例において、即時負荷を達成できるように十分な初期固定を確保するためです。

骨質に一貫性がない場合 (中程度の硬さと軟らかい骨質が混在していたり、中程度の硬さと緻密な骨質が混在するなど)、インプラントの推奨埋入トルク値45Ncmを超えないために、オプションのドリルをドリル・プロトコルに加えることが可能です。オプションとして追加するツイストステップドリルやタップは上表に括弧〔 〕書きで表示されています。

備考

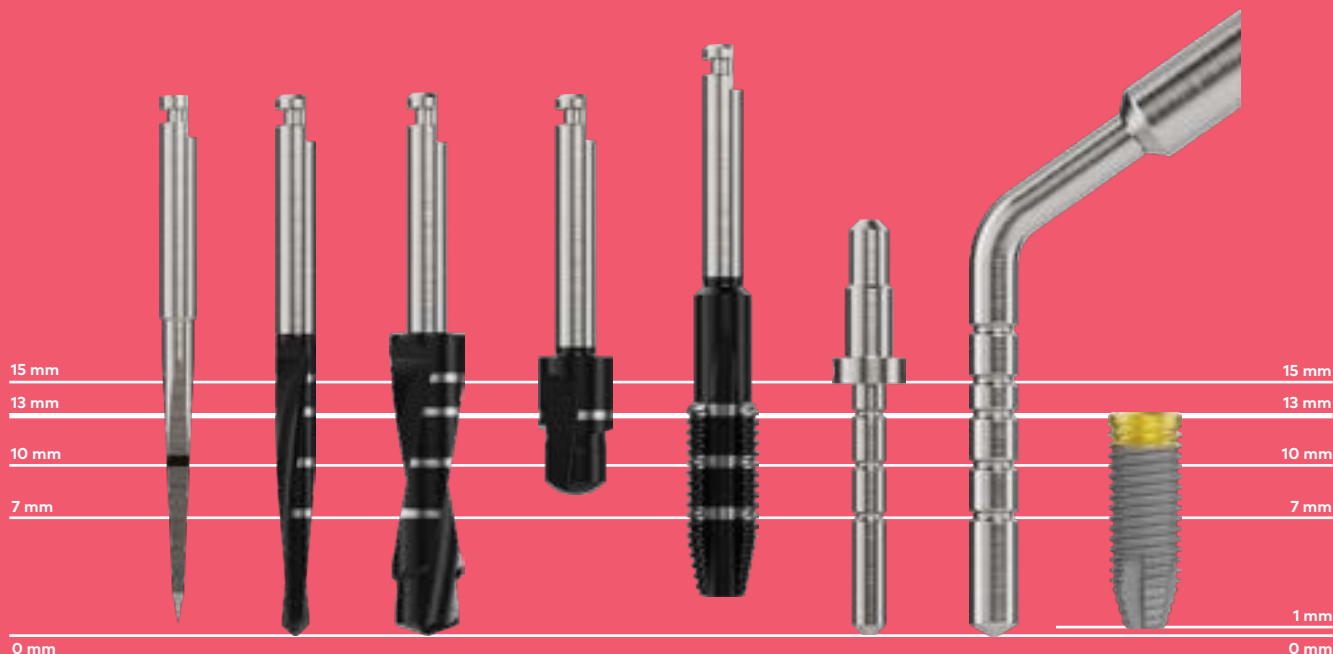
- 注水されていないときは、ドリリングを中止してください。
- 隣接歯がコントラアングルヘッドを干渉し、希望する深さのドリリングの妨げとなる場合、ドリルエクステンション・シャフトを使用することができます。
- ドリルエクステンション・シャフトを使用する場合は、ドリルの先端まで確実に冷却するためにハンドピースからだけでなく外部からマニュアルで注水を補うことが重要です。
- ドリルやタップは滅菌した状態で納品されます。1回の手術でのご使用を推奨します。

注意：

インプラントを埋入する際、トルクは45 Ncmを超えないようにしてください。インプラントやインターナル・コネクションの変形、または骨が過度に圧迫される原因となります。

*Ulf Lekholm, George A. Zarbによる顎骨の形態および骨質分類 In: Brånemark PI, Zarb GA, Albrektsson T, editors: Tissue-integrated prostheses: Osseointegration in clinical dentistry. Quintessence, Chicago, 1985, pp 199-209.

深さの測定システム



インプラント埋入部位の適切な深さを計画通りに形成するため、すべてのドリルとコンポーネントには目盛りが付いています。

ドリルには7～10 mm、7～15 mm、10～18 mmの長さのものがああります。長さの目盛りについては、上記イラストをご覧ください。

ドリルには、8.5 mm および 11.5 mm のレーザーマークはありません。8.5 mm は7 mm と10 mm の間、11.5 mm は10 mm と13 mm の間を目安にします。

注意：ツイストドリルおよびツイストステップドリルの先端は、インプラントの長さよりも約1 mm長くなっています。骨量に制限がある部位をドリリングするときにはこの追加の長さを必ず考慮してください。

ツイストドリルおよびツイストステップドリルの目盛りは、実際のミリメートルの長さを示し、インプラント・カラー上部に対応しています。上図をご参照ください。

最終的な埋入深度・位置は、以下の臨床上の様々な要因によって決定されます。

- 審美性
- 軟組織の厚さ
- 骨の垂直的高さ、幅
- フラップレスの術式では 適切な埋入窩を形成するために、軟組織の厚みをプローブで測定します。軟組織の厚みを考慮して、ドリリングの深さを決定してください。

備考：

ドリルは外科用ステンレス・スチール製で、アモルファス・ダイヤモンド・コーティング処理が施されているため、黒い色を呈しています。ドリルは外部注水しながら使用します。

緻密な骨質におけるタップの使用



緻密な骨質または厚い皮質骨の症例では、インプラントを計画通りの深さに埋入するため、タップの使用が必須となります。
15ページの骨質に応じたドリル・プロトコルをご覧ください。

緻密な骨質の場合

コーティカルドリルの使用

中程度の硬さの骨質/緻密な骨質または厚い皮質骨の症例では、骨への過度な圧迫を避けるため、コーティカルドリルの使用が必須となります。

備考:

サイナスリフトの術式では、コーティカルドリルの使用は推奨しません。これはインプラント頸部皮質骨による、より確実な初期固定を得るためです。



提供: Dr. Claude Authelain, France

タップの使用

緻密な骨質または厚い皮質骨の症例では、インプラントを計画通りの深さに埋入するため、タップの使用が必須となります。

備考:

右図の通り、タップとインプラントを並べるとインプラント先端部まではタップされないようになっています。これはインプラントのセルフタップ機能を活かし、初期固定を良好にするためです。



提供: Dr. Claude Authelain, France

フラップレスの術式

フラップレスの術式では、以下2つのオプションAまたはBを選択し、その後は21ページのNo.3の手順に進みます。

オプション A：チップ付ツイストドリル $\varnothing 2\text{ mm}$

- チップ付ツイストドリル $\varnothing 2\text{ mm}$ を使用して、適切な深さまでドリリングします。ドリルストップを使用できます。

 2000 rpm 以下

備考：

軟組織の厚みをプローブで測定します。埋入部位を適切に形成するため、ドリリングの深さに軟組織の厚みを加えてください。また、解剖学的指標にも注意してください。

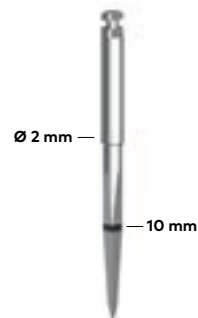
注意： ツイストドリルおよびツイストステップドリルの先端は、インプラントの長さよりも約1 mm長くなっています。骨量に制限がある部位をドリリングするときにはこの追加の長さを必ず考慮してください。



オプション B：プレジジョンドリル

- 最初に軟組織を貫通させ、歯槽頂のスタート・ポイントを作成しやすくするために、チップ付ツイストドリル $\varnothing 2\text{ mm}$ の前にプレジジョンドリルを使用することもできます。
- 軟組織を通り、歯槽頂に到達するまでプレジジョンドリルでドリリングします。

 2000 rpm 以下



歯肉剥離による術式

下記イラストは、ノーベルパラレル CC RP 4.3 mmのインプラントを
中程度の硬さまたは緻密な骨に埋入するドリル手順を示しています。

その他の直径のインプラントまたは異なる骨質については、15ページの
ドリル・プロトコルをご覧ください。

1 歯肉剥離

歯肉剥離による術式を用いる場合は、適切に切開してフラップを剥離
してください。



2 プレシジョンドリルでドリリング(オプション)

歯槽頂のスタート・ポイントを作成しやすくするために、チップ付ツイスト
ドリル Ø2 mmの前にプレシジョンドリルを使用することもできます。

⌚ 2000 rpm 以下



3 チップ付ツイストドリル Ø2 mmでドリリング

チップ付ツイストドリル Ø2 mmを使用して、適切な深さまでドリリングし
ます。ドリルストップを使用できます。

⌚ 2000 rpm 以下



4 方向性の確認

Ø2.0/2.4-2.8 mmの方向指示棒を使用して、正しい方向にドリリングされているかを確認します。

備考:

- 必要に応じて、X線撮影をして正しい方向にドリリングされていることを確認します。
- 複数のインプラントを埋入する場合は、次のドリルステップに進む前に他のインプラント埋入部位に進んでください。



5 ツイストステップドリルでドリリング

- ツイストステップドリル Ø2.4/2.8 mmを使用して、インプラント埋入部位の形成を続けます。
- Ø2.0/2.4-2.8 mmの方向指示棒を使用して、方向性を確認します。
- ツイストステップドリル Ø3.2/3.6 mmを使用して、インプラント埋入部位の形成を続けます。

⌚ 2000 rpm 以下



6 コーティカルドリルでドリリング

コーティカルドリル RP 4.3 mmを使用してインプラント埋入部位の最終形成を行います。

備考:

- 中程度の硬さの骨質/緻密な骨質または厚い皮質骨の症例では、インプラント頸部周囲の骨への圧迫を避け、インプラントが計画した通りの深さに埋入できるように、コーティカルドリルの使用が必須となります。
- サイナスリフトの術式では、コーティカルドリルの使用は推奨しません。これはインプラント頸部皮質骨による、より確実な初期固定を得るためです。

⌚ 2000 rpm 以下

インプラントの直径に合ったコーティカルドリルをご使用ください。



7 インプラントの長さの決定

デプスプローブを使用して、形成窩の深さを確認します。
(必要に応じて、軟組織の厚みを含めます。)



8 タップの使用 (緻密な骨質の場合)

- 緻密な骨質または厚い皮質骨の症例では、インプラントを計画通りの深さに埋入するため、タップの使用が必須となります。
- 形成したインプラント埋入窩にタップ RP 4.3 mmを挿入します。
- スレッドが形成窩にはまったら、低速 (25 rpm) で適切な形成窩の方向へゆっくりと回転させ、力を加えずに必要な深さまで進めます。
- ハンドピースをリバース・モードに切り替え、ゆっくりと逆回転させながら抜き、形成部位を損傷しないようにします。
タップは引っ張らないでください。
- インプラントを希望する深さまで埋入します。
最大トルク値45 Ncmを超えないようにしてください。



低速 25 rpm ⓘ 45 Ncm以下

インプラントの直径に合ったノーベルパラレル CC用のタップをご使用ください。

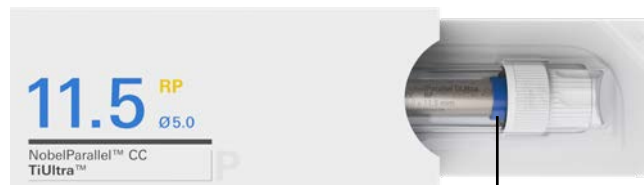
インプラント埋入

1 パッケージの開封

各インプラントは二重滅菌包装されています。
外箱には、該当インプラントのサイズとカラーコードが表示されており、開封せずにインプラントの種類、直径、長さが簡単に識別できます。

- 外装ビニールをはがして、外箱 (a) からブリスターパッケージ (b) を取り出します。
- ブリスターパッケージから滅菌済みプラスチックケース (c) を滅菌領域へ取り出します。
- プラスチックケースからチタン製スリーブ (d) を取り出し、チタン製スリーブのキャップを外します。
- 外箱に同梱されている記録用ラベル (e) 4枚の内、1枚を患者カルテに貼付し、記録 (インプラントのサイズとロット番号) を残します。

※ 識別コード付きラベル1枚 (右図一番下) は専用システム上でロット番号やシリアルなどが読み取れるものです。
現状は記録用ラベルの内1枚を保管いただければ問題ございません。



a) 外箱

チタンスリーブのキャップはインプラントの直径に応じて色が異なります。



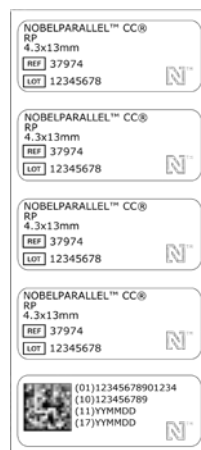
b) ブリスターパッケージ



c) プラスチックケース



d) チタン製スリーブ



e) 記録用ラベル*

2 インプラント埋入用インスツルメントの選択

臨床状況および部位に応じて、ノーベルパラレル CC インプラントの埋入には3つの選択肢があります。

- a) ドリルユニット+コントラアングル
- b) 外科用トルクレンチ・リプレイス
- c) サージカルドライバー (前歯部のみ)

備考:

- 外科用トルクレンチを使用して、マニュアルでインプラント埋入を開始することも可能です。
- 前歯部では、サージカルドライバーを使ってインプラントを埋入できます。
- サージカルドライバーは、指の力だけで使用するように設計されています。
手のひら全体で使用する、過剰な埋入トルクがかかる恐れがありますのでご注意ください。

注意:

インプラントをきつく締め付け過ぎないようにしてください。
締め付け過ぎると、インプラントが破損したり、周囲の骨に過剰な圧力が加えられ、オッセオインテグレーションを損なう恐れがあります。
サージカルドライバーをご使用になる場合は特に注意が必要です。

3 インプラントのピックアップ

- 適切なインプラントドライバー・CCを埋入用インスツルメントに接続します。
- インプラントドライバーを使用して、チタン製スリーブからインプラントをピックアップします。
ピックアップする際には、インプラントドライバーに軽く力を加え、しっかりと合はるよう、チタン製スリーブ内で反時計回りに慎重に回します。

備考:

インプラントドライバーには黒いラインがあり、インプラントドライバーを挿入する際、また、インプラント埋入時の方向決めの目安となります。

注意:

インプラントドライバーが完全に装着されていることを確認します。



a) ドリルユニット+コントラアングル



b) 外科用トルクレンチ・リプレイス



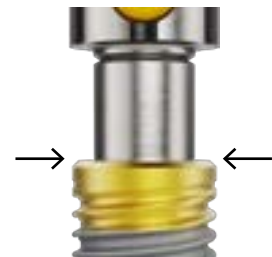
c) サージカルドライバー



a)



b)



4 インプラントの埋入

- 形成窩へのインプラント埋入を開始します。
- ドリルユニットを使用する場合、低速 (25 rpm) でインプラントの埋入を開始します。

低速 25 rpm  トルク値 45 Ncm 以下

注意:

- インプラント埋入時に45 Ncmを超えないようにしてください。インプラントをきつく締め付けすぎると、インプラントが破損したり、周囲の骨に過剰な圧力が加えられ、オッセオインテグレーションを損なう恐れがあります。サージカルドライバをご使用になる場合は特に注意が必要です。
- インプラントが45 Ncmで目的の深さまで埋入できない場合は、ドリルユニットまたは外科用トルクレンチを逆回転し、インプラントを取り外し、滅菌済みチタン製スリーブへ戻します。
- タップを使用して、形成窩を拡大します。23ページに記載の手順をご覧ください。
- インプラントをチタン製スリーブからピックアップし、再度埋入します。



5 最終的な手締め

- 外科用トルクレンチ・リプレイスをトルクレンチ・アダプターに接続し、インプラントを希望する深さまで埋入します。
- 即時負荷で使用するためには、インプラントの最終締め付けトルクを35 Ncm以上得る必要があります。
トルクは45 Ncmを超えないようにしてください。
- インプラントドライバーを取り外します。
- インプラントドライバーが取り外しにくい場合は、上に動かす前に、反時計方向に少し回転します。



強い抵抗を感じた場合

インプラントを埋入する際、締め付け過ぎるなど、過度な力を加えないようにします。
締め付け過ぎると、インプラントまたは連結部が破損したり、周囲の骨に過剰な圧力が加えられ、オッセオインテグレーションを損なう恐れがあります。

埋入時に強い抵抗(45 Ncm以上)を感じた場合は、まずインプラントを取り外して滅菌済みチタン製スリーブに戻します。
ドリル・プロトコルに従って、形成窩を拡大するか、またはインプラントの径に合ったタップの使用を推奨します。



外科用トルクレンチ・リプレイスには、15 Ncm、35 Ncm、45 Ncmを計測するためにマークがあります。

6 インプラントの最終位置

- アバットメント・マージン(形状)や歯肉の厚み、補綴装置のデザインを考慮して適切な深さに計画し、骨縁下に埋入します。(下図A)
- インプラントを埋入するときは、インプラントドライバーの黒いラインの1つ(下図C)を唇頬側に向けます。
(旧タイプのインプラントドライバーの場合は窪みの1つを唇頬側に向けます。)
- こうすることにより、好ましい補綴/アバットメント方向となるように、ヘキサゴンが配置されます。(下図B)



A)

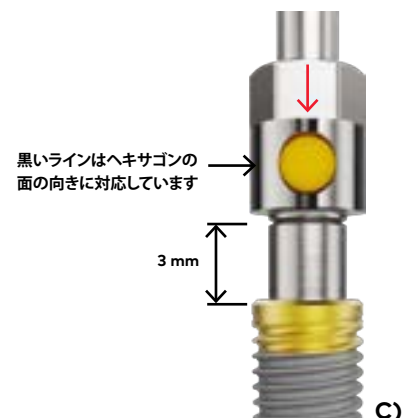


ヘキサゴンの面の1つ

B)

備考:

インプラントドライバー・CCには、3 mmの高さの目盛りがあり、垂直方向におけるインプラントの埋入ポジションをサポートします。(下図C)



黒いラインはヘキサゴンの面の向きに対応しています

3 mm

C)



補綴術式

重要な注意事項 30

インプラント手術の最終手順 34

2回法遅延負荷 35

1回法早期/遅延負荷 35

1回法即時負荷 36

重要な注意事項

補綴連結様式

- 補綴修復に柔軟性をもたらすデュアルファンクション・コネクションを採用した、インターナル・コニカル・コネクションです。アバットメントの密着した連結とノーベルプロセラ インプラントブリッジの連結の2種類の連結様式を可能にします。
- プラットフォームシフティング機能も備わり、自然な審美性をもたらすよう、インプラント周囲の軟組織を良好に維持します。



アバットメントの密着した連結

ノーベルプロセラ インプラントブリッジ用
ショルダー・シーティング

インプラントブリッジ用コンポーネント

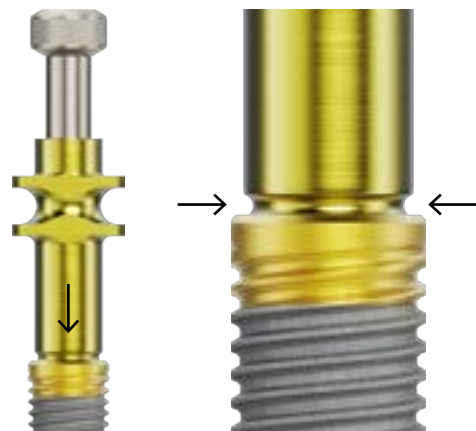
ノーベルプロセラ インプラントブリッジまたはその他のフルアーチ・ソリューションで補綴修復を行う場合、インプラントブリッジ用ヒーリング アバットメントおよび印象用コーピングを使用してください。



印象用コーピングの装着

正しい印象採得には印象用コーピングの正しい装着が重要です。

印象用コーピング・NAAct/CCが正しく装着されているか確認するには、印象用コーピングの溝の下端がインプラントのショルダー部分とほぼ一致することを確認します。必要に応じて、X線撮影を行います。

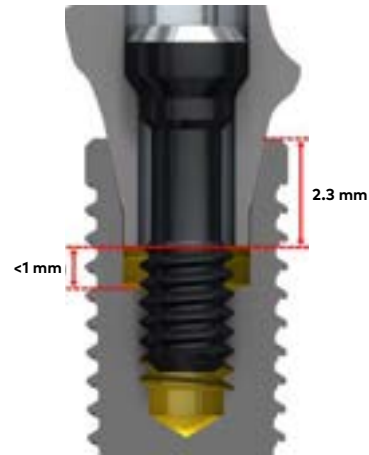


アバットメントの装着

アバットメントを正しい位置に装着することは、理想的な補綴形態を実現し、また長期的な予後に大きく影響します。

アバットメントのインプラントへの正しい装着は、X線撮影によって確認することもできます。

- アバットメントをインプラントに装着し、慎重に回転させて押すことで、アバットメント先端の六角部が正しく嵌合されることを確認します。
- アバットメントが水平方向および垂直方向においても正しく装着されていることを確認します。
- スクリューを締め付けます。但し、最終トルクまでは締め付けません。
- アバットメントがインプラントへ完全に装着されていることをX線撮影で確認します。以下の点について確認してください。
 - 妨げとなっている骨がないこと
 - インプラントの長軸とアバットメントが互いに並行になっていること
 - インプラントとアバットメントの接合面に隙間がないこと
 - 接合面の底部が平行であり、かつ1 mm未満のスペースが確認できること
- アバットメントスクリューを最終トルクまで締め付けます。NP、RP、WPの締め付けトルクはすべて35 Ncmです。



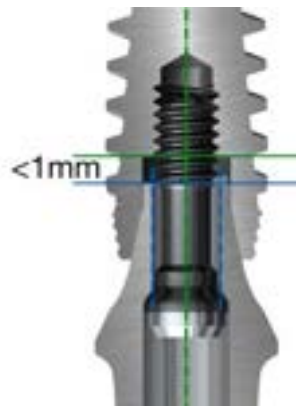
アバットメントの最終位置において、接合面底部のスペースは1 mm 未満です。

下記の画像はノーベルアクティブを使用したものですが、ノーベルパラレル CCにも適用されます。

例 1

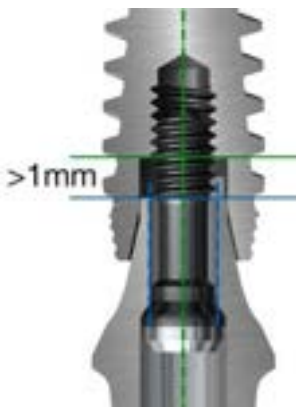


骨が妨げとなり、アバットメントが完全に装着されていません。
長軸が並行になっていません。
接合面に隙間があります。
接合面の底部が平行でないため、深さが1 mmを超えています。

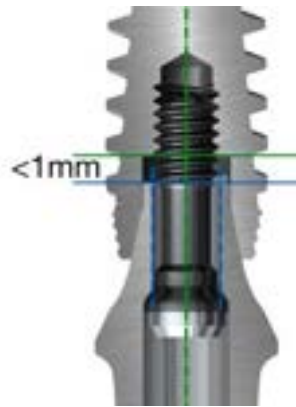


アバットメントが完全に装着された状態。上記の必須条件がすべて確認されています。

例 2



アバットメントとインプラントの長軸は互いに並行になっているようですが、接合面底部の深さは1 mmを超えています。



アバットメントが完全に装着された状態。

インプラント手術の最終手順

インプラント手術の最終手順には、3つのオプションがあります。



2回法遅延負荷

ドライバー・ユニグリップを使用してカバー・スクリューをインプラントに装着します。

適切な方法で、軟組織を縫合します。



1回法早期/遅延負荷

On1 ベース・アバットメントにOn1 ヒーリング・キャップを装着する、またはインプラントにヒーリング・アバットメントを装着します。

必要に応じて、軟組織を縫合します。



1回法即時負荷

即時の審美性と即時負荷を実現するために、ノーベルバイオケアのOn1 テンポラリー・シリンドーまたはインプラントレベル用テンポラリー・アバットメントを使用します。

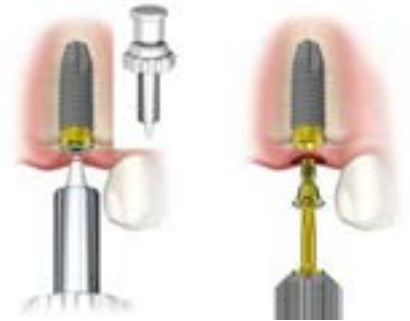
備考:

最終補綴修復に、ノーベルプロセラ インプラント ブリッジ・インプラントレベル、ゴールドアダプト・アバットメント・ノンエンゲージング、ユニバーサルベース・ノンエンゲージングをご使用になる場合は、インプラントのプラットフォーム・レベルに軟組織の過成長を防ぐため、ヒーリング・アバットメント・インプラントブリッジ用をご使用ください。

2回法遅延負荷

1 2次手術

- 歯肉を切開し、カバースクリューを露出させます。十分な量の歯肉がある場合は、手用歯肉パンチを使用することもできます。
- 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、カバースクリューを取り外します。



2 ボーンミル

- カバースクリュー上に骨の過成長がみられる場合は、バーで切削するかキュレットを使用して骨を除去します。ドライバー・ユニグリップの接続部を損傷しないように注意してください。
- カバースクリューを取り外した後、インプラント・プラットフォーム周囲の骨片を除去し、アバットメントが完全に装着できる状態にします。骨の過成長は、インプラントを骨縁下に深く埋入するケースで多く起こります。骨の除去は、ガイド付ボーンミルを使用することができます。
- ガイド付ボーンミルは、ハンドル・マシンインストルメント用(29161)を取り付けてマニュアルで使用することも、コントラアングル・ハンドピースに取り付けてマシンで操作することもできます。
- 低速(60~100 rpm)で十分な注水のもとに使用します。



ガイド付ボーンミルは、インプラント・プラットフォームに対応するものを選択します。

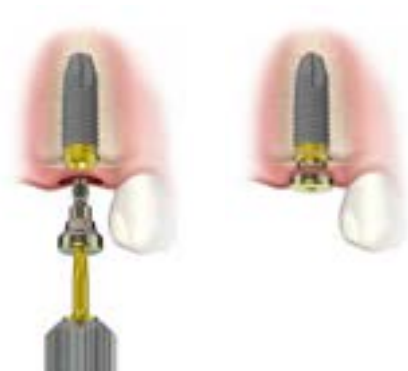
1回法早期/遅延負荷

1 ヒーリング・アバットメントの装着

- 適切なヒーリング・アバットメントを選択し、手用ドライバー・ユニグリップを使用して装着します。
- 歯肉剥離の術式では、歯肉を縫合します。

代替法:

可能であれば、適切なドライバーを使用して、ファイナル・アバットメントを装着します。



1回法即時負荷

インプラントレベル 単独歯のテンポラリー・レストレーション

インプラントの埋入トルクが35 Ncmに達した場合、1回法即時負荷の手順を用い、テンポラリー・アバットメントを使用した暫間補綴修復を行うことができます。

下記イラストは、テンポラリースナップ・アバットメント・エンゲージングを用いた単独歯の暫間補綴修復の手順を示しています。

プロビジョナルは通常、即時負荷の症例で使用しますが、オプションとして、ヒーリング・アバットメント使用後に歯肉の形態を整える（ソフトティッシュ・マネジメント）目的で使用することもあります。

1 アバットメントの装着

- インプラントにアバットメントを装着します。
必要に応じて、アバットメントの高さを調整し、クリアランスを確保します。
- アバットメントの修正はカーボランダムバーやカーバイドバーを使用して、十分な注水をして行います。口腔外での修正を推奨します。
- アバットメントをインプラントに装着し、適切な材料を用いてスクリューチャンネルをブロックアウトします。
テンポラリースナップ・アバットメントは試適時のスクリュー止めが不要です。



2 テンプシェルでテンポラリークラウンを製作 (オプションA)

- テンプシェルを用いて、術前にテンポラリークラウンをデザインし、製作します。
- 試適用ウィングを隣在歯に被せ、テンポラリークラウンの適合性を確認します。
- 少量のアクリルまたはコンポジットを塗布し、クラウンを口腔内に装着します。
- レジンを硬化させ、テンポラリークラウンをアバットメントと共にピックアップします。
- クラウンを完成させます。
シェルをアクリルまたはコンポジットで満たし、ウィングを取り外してクラウンを研磨します。
軟組織に接する部分が滑らかであることが重要です。
- アピカルドリルおよびプロテクションアナログ/ドリルガイドを用いて、スクリューアクセスホールを設けます。



または (次ページに続く)

2 従来法によるテンポラリークラウンの製作(オプションB)

- チェアサイドでテンポラリークラウン を製作するため、
アクリル製テンプレートを使用します。
- テンプレートにアクリルまたはコンポジットを充填し、
テンポラリー・アバットメントの上に被せ、
硬化後アバットメントと共にピックアップします。
- 従来法に従って、クラウンを完成させます。
軟組織に接する部分が滑らかであることが重要です。
- アピカルドリルおよびプロテクションアナログ/ドリルガイドを用いて、
スクリューアクセスホールを設けます。



3 テンポラリークラウンの装着

- アバットメント・スクリューでテンポラリーを装着します。
- マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、
35 Ncmで締め付けます。
- スクリュー・アクセスホールを適切な材料で封鎖します。

注意:

- アバットメントスクリューを35 Ncmで締め付けます。
- アバットメントスクリューの推奨締め付けトルク35 Ncmを超えない
ようにしてください。
締め付け過ぎると、スクリューの破折を引き起こす可能性があります。



インプラントレベル 複数歯のテンポラリー・レストレーション

インプラントの埋入トルクが35 Ncmに達した場合、1回法即時負荷の手順を用い、テンポラリー・アバットメントを使用した暫間補綴修復を行うことができます。

下記イラストは、テンポラリー・アバットメント・ノンエンゲージングを用いた複数歯の暫間補綴修復の手順を示しています。

プロビジョナルは通常、即時負荷の症例で使用しますが、オプションとして、ヒーリング・アバットメント使用後に歯肉の形態を整える（ソフトティッシュ・マネジメント）目的で使用することもあります。

1 アバットメントの装着

- インプラントにアバットメントを装着します。必要に応じて、アバットメントの高さを調整し、クリアランスを確保します。
- アバットメントの修正はカーボランダムバーやカーバイドバーを使用して、十分な注水をして行います。口腔外での修正を推奨します。
- 咬合平面を突き抜ける長さのガイドピンで、手用ドライバー・ユニグリップを使用し、アバットメントを締め付けます。



備考:

アバットメント・スクリューはアバットメントに同梱されています。ガイドピンは20 mm（標準サイズ）と30 mmの長さがあり、いずれも個別にご注文頂く必要があります。

2 テンプシェルでテンポラリーブリッジを製作(オプションA)

- テンプシェルを用いて、術前にテンポラリーブリッジをデザインし、製作します。
- 試適用ウイングを臨在歯に被せ、テンポラリーブリッジの適合性を確認します。
- 少量のアクリルまたはコンポジットを塗布し、ブリッジを口腔内に装着します。
- レジンを硬化させ、テンポラリーブリッジをアバットメントと共にピックアップします。
- ブリッジを完成させます。シェルをアクリルまたはコンポジットで満たし、ウイングを取り外してブリッジを研磨します。軟組織に接する部分が滑らかであることが重要です。
- アピカルドリルおよびプロテクションアナログ/ドリルガイドを用いて、スクリューアクセスホールを設けます。

または(次ページに続く)

2 従来法によるテンポラリーブリッジの製作(オプションB)

- チェアサイドでテンポラリーブリッジを製作するため、アクリル製テンプレートを使用します。
- ガイドピンが突き出るように穴を開けます。
- 歯科技工所でプロビジョナル・ブリッジを製作する場合、同様にガイドピンが突き出るように、アクセスホールを設けます。
- テンプレートにアクリルまたはコンポジットを充填し、テンポラリー・アバットメントの上に被せます。



3 テンポラリー・レストレーションの調整

- 硬化後、ガイドピンを緩めて、テンポラリーを取り外します。
- テンポラリーのトリミングと研磨を行います。軟組織に接する部分が滑らかであることが重要です。

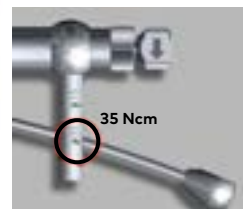


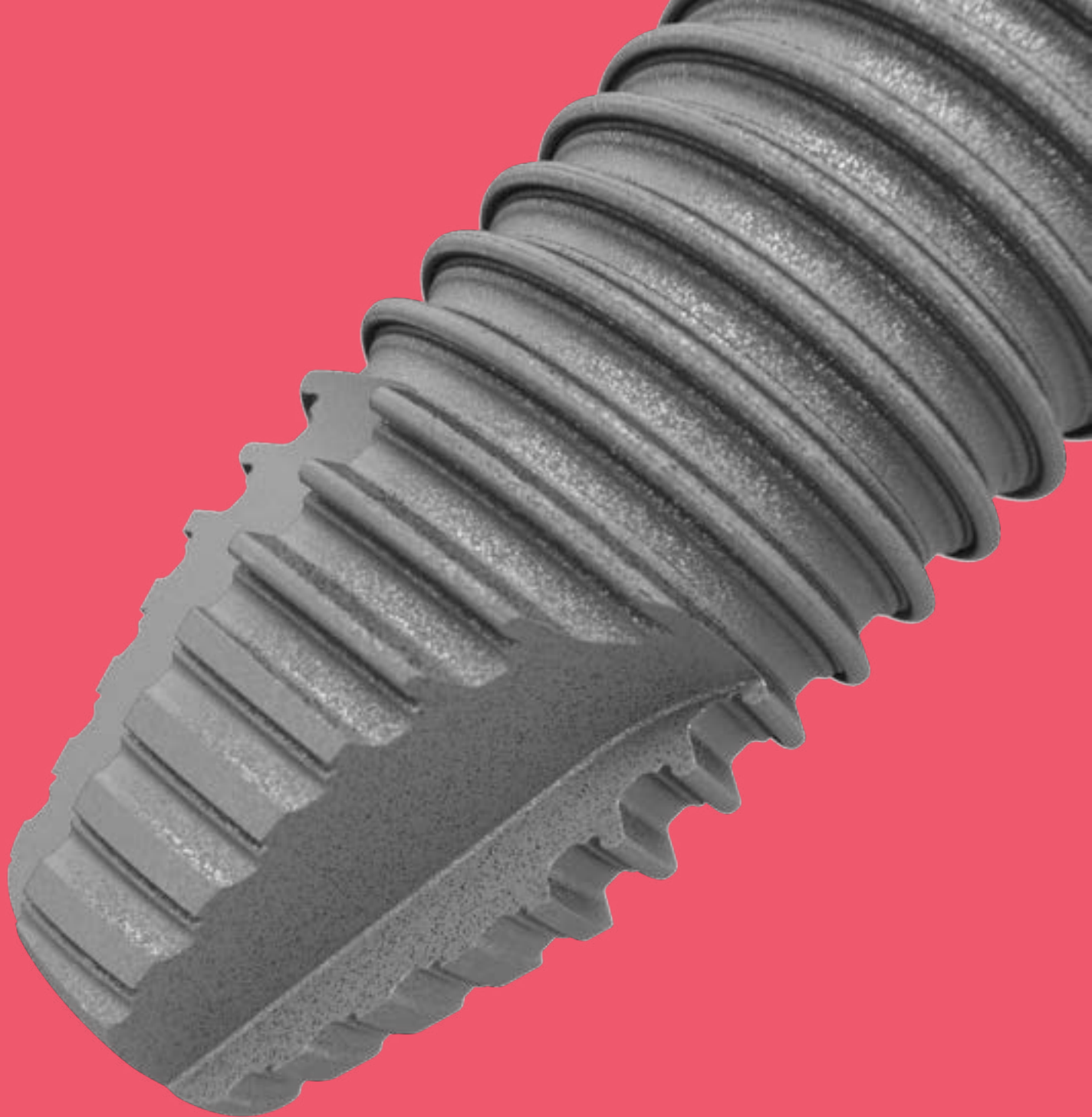
4 テンポラリーの装着

- アバットメント・スクリューでテンポラリーを装着します。
- マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、35 Ncmで締め付けます。
- スクリュー・アクセスホールを適切な材料で封鎖します。

注意:

- アバットメントスクリューを35 Ncmで締め付けます。
- アバットメントスクリューの推奨締め付けトルク35 Ncmを超えないようにしてください。締め付け過ぎると、スクリューの破折を引き起こす可能性があります。





製品カタログ

フローチャート・ノーベルパラレル CC	42
外科用キット	46
ドリルストップ	47
インプラント	48
外科用コンポーネント	49
ドレープキット/補綴用ドライバー&キット	51
テンポラリー・コンポーネント	52
ドリルユニット	54
マスターサージ LUX用アクセサリー	55
コンフォルトII用アクセサリー	56

フローチャート

ノーベルパラレル CC (コニカル・コネクション)

インプラント

ドリル

ドリルストップ



ノーベルパラレル CC TiUnite NP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
Ø 3.75 mm	37963	37964	37965	37966	37967	37968	37969

カバースクリューはインプラントパッケージに同梱



ノーベルパラレル CC TiUltra NP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
Ø 3.75 mm	300295	300296	300297	300298	300299	300300	300301

カバースクリューは付属していません。

プレジジョンドリル	36118
-----------	-------



ツイストドリル

Ø 2, 7-10 mm	32296
Ø 2, 7-15 mm	32297
Ø 2, 10-18 mm	32299



ツイストステップドリル

Ø 2.4/2.8, 7-10 mm	32260
Ø 2.4/2.8, 7-15 mm	32261
Ø 2.4/2.8, 10-18 mm	32262
Ø 2.8/3.2, 7-10 mm	37873
Ø 2.8/3.2, 7-15 mm	34638
Ø 2.8/3.2, 10-18 mm	34639



Ø 2 mm	33063
--------	-------

Ø 2.8 mm	33064
----------	-------

Ø 3.2 mm	33077
----------	-------



ノーベルパラレル CC TiUnite RP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
Ø 4.3 mm	37970	37971	37972	37973	37974	37975	37976

カバースクリューはインプラントパッケージに同梱



ノーベルパラレル CC TiUltra RP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
Ø 4.3 mm	300302	300303	300304	300305	300306	300307	300308

カバースクリューは付属していません。

プレジジョンドリル	36118
-----------	-------



ツイストドリル

Ø 2, 7-10 mm	32296
Ø 2, 7-15 mm	32297
Ø 2, 10-18 mm	32299



ツイストステップドリル

Ø 2.4/2.8, 7-10 mm	32260
Ø 2.4/2.8, 7-15 mm	32261
Ø 2.4/2.8, 10-18 mm	32262
Ø 3.2/3.6, 7-10 mm	32263
Ø 3.2/3.6, 7-15 mm	32264
Ø 3.2/3.6, 10-18 mm	32265



Ø 2 mm	33063
--------	-------

Ø 2.8 mm	33064
----------	-------

Ø 3.6 mm	33084
----------	-------



コーティカルドリル

Ø 3.75 mm	38000
-----------	-------



タップ

NP 7-13 mm	37990
------------	-------

NP 7-18 mm	37991
------------	-------



インプラントドライバー

NP 28 mm	36718
----------	-------

NP 37 mm	36719
----------	-------

ヒーリング・アバットメント
カバースクリュー

ヒーリングアバットメント

高さ mm	3	5	7
Ø 3.6 mm	36639	36640	36867
Ø 5.0 mm	36641	36642	36868



ヒーリングアバットメント・インプラントブリッジ用*

高さ mm	3	5	7
Ø 4.0 mm	36864	36865	36866



カバースクリュー

NP	36649
----	-------



Ø 4.3 mm	38001
----------	-------



RP 4.3 7-13 mm	37992
----------------	-------

RP 4.3 7-18 mm	37993
----------------	-------



RP 28 mm	36720
----------	-------

RP 37 mm	36721
----------	-------



ヒーリング・アバットメント

高さ mm	3	5	7
Ø 3.6 mm	36643	36644	36872
Ø 5.0 mm	36645	36646	36873
Ø 6.0 mm	36647	36648	36874



ヒーリングアバットメント・インプラントブリッジ用*

高さ mm	3	5	7
Ø 5.0 mm	36869	36870	36871



カバースクリュー

RP	36650
----	-------



* ノーベルプロセラ インプラント ブリッジやゴールドアダプト・アバットメント・ノンエンゲージングなど、複数歯の修復に使用します。

インプラント

ドリル

ドリルストップ



ノーベルパラレル CC TiUnite RP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
φ 5.0 mm	37977	37978	37979	37980	37981	37982	37983

カバースクリューはインプラントパッケージに同梱



ノーベルパラレル CC TiUltra RP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15	18
φ 5.0 mm	300309	300310	300311	300312	300313	300314	300315

カバースクリューは付属していません。

プレジジョンドリル	36118
-----------	-------



ツイストドリル

φ 2, 7-10 mm	32296
φ 2, 7-15 mm	32297
φ 2, 10-18 mm	32299



ツイストステップドリル

φ 2.4/2.8, 7-10 mm	32260
φ 2.4/2.8, 7-15 mm	32261
φ 2.4/2.8, 10-18 mm	32262
φ 3.2/3.6, 7-10 mm	32263
φ 3.2/3.6, 7-15 mm	32264
φ 3.2/3.6, 10-18 mm	32265
φ 3.8/4.2, 7-10 mm	32275
φ 3.8/4.2, 7-15 mm	32276
φ 3.8/4.2, 10-18 mm	32277



φ 2.0 mm	33063
φ 2.8 mm	33064
φ 3.6 mm	33084
φ 4.2 mm	33081



ノーベルパラレル CC TiUnite WP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15
φ 5.5 mm	37984	37985	37986	37987	37988	37989

カバースクリューはインプラントパッケージに同梱



ノーベルパラレル CC TiUltra WP

長さ mm	7	8.5	10	11.5	13	15
φ 5.5 mm	300316	300317	300318	300319	300320	300321

カバースクリューは付属していません。

プレジジョンドリル	36118
-----------	-------



ツイストドリル

φ 2, 7-10 mm	32296
φ 2, 7-15 mm	32297
φ 2, 10-18 mm	32299



ツイストステップドリル

φ 2.4/2.8, 7-10 mm	32260
φ 2.4/2.8, 7-15 mm	32261
φ 2.4/2.8, 10-18 mm	32262
φ 3.2/3.6, 7-10 mm	32263
φ 3.2/3.6, 7-15 mm	32264
φ 3.2/3.6, 10-18 mm	32265
φ 4.2/4.6, 7-10 mm	37874
φ 4.2/4.6, 7-15 mm	34582
φ 4.2/4.6, 10-18 mm	34583
φ 4.2/5.0, 7-10 mm	37875
φ 4.2/5.0, 7-15 mm	37876



φ 2.0 mm	33063
φ 2.8 mm	33064
φ 3.6 mm	33084
φ 4.2 mm	33081



コーティカルドリル

タップ

インプラントドライバー

ヒーリング・アバットメント
カバースクリュー

φ 5.0 mm	38002
----------	-------



RP 5.0 7-13 mm	37994
RP 5.0 7-18 mm	37995



RP 28 mm	36720
RP 37 mm	36721



ヒーリング・アバットメント

高さ mm	3	5	7
φ 3.6 mm	36643	36644	36872
φ 5.0 mm	36645	36646	36873
φ 6.0 mm	36647	36648	36874



ヒーリングアバットメント・インプラントブリッジ用*

高さ mm	3	5	7
φ 5.0 mm	36869	36870	36871

カバースクリュー

RP	36650
----	-------



φ 5.5 mm	38003
----------	-------



WP 7-10 mm	37996
WP 7-15 mm	37997



WP 28 mm	37859
WP 37 mm	37860



ヒーリング・アバットメント

高さ mm	3	5
φ 5.0 mm	37813	37814
φ 6.5 mm	37815	37816



ヒーリングアバットメント・インプラントブリッジ用*

高さ mm	3	5
φ 6.0 mm	37817	37818



カバースクリュー

WP	37812
----	-------



* ノーベルプロセラ インプラント ブリッジやゴールドアダプト・アバットメント・ノンエンゲージングなど、複数歯の修復に使用します。

外科用キット

ノーベルパラレル CC ピュアセット 87295

キットに含まれる製品(単品でのご購入も可能です。)

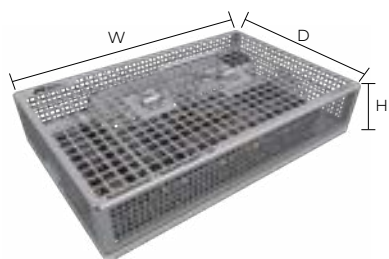
製品名	製品番号
ノーベルアクティブ/ ノーベルパラレル CC・ピュアセット トレー	PUR0200
インプラントドライバー・NAct/CC NP 28mm	36718
インプラントドライバー・NAct/CC NP 37mm	36719
インプラントドライバー・NAct/CC RP 28mm	36720
インプラントドライバー・NAct/CC RP 37mm	36721
インプラントドライバー CC WP 28mm	37859
インプラントドライバー CC WP 37mm	37860
外科用トルクレンチ・リブレイス*	28839
手用ドライバー ユニグリップ 28mm	29149
ドリルエクステンションシャフト ブラッセラー	KI589B.204.
方向指示棒 Ø2/Ø2.4-2.8mm (キットには4本入り)	32112
デプスプローブ 7-18mm Z シェイプ	37791
インプラント オーガナイザー	300352
ノーベルパラレル CC・X線診断用テンプレート	37792
ウォールチャート・ノーベルアクティブ/ ノーベルパラレルCC・ピュアセット	300781

* 外科用トルクレンチには、トルクレンチアダプター (No. 28840) が含まれます。
アダプターは単品でのご購入も可能です。



87295 ノーベルパラレル CC ・ピュアセット

ノーベルパラレル CC インプラント・サージェリーに必要なインストルメントが含まれます。
ドリル、タップはキットに含まれておりませんので、別途ご購入願います。



サイズの目安

(No. PUR0200) W276.1×D176×H47 (mm)

お手持ちの洗浄器・滅菌器をご利用いただく際のご参考にしてください。

ドリルストップ

ドリルストップ キット 87303

キットに含まれる製品(単品でのご購入も可能です。)

製品名	製品番号
ドリルストップ キットボックス	33062
ドリルストップ Ø 2mm	33063
ドリルストップ Ø 2.8mm	33064
ドリルストップ Ø 3mm	33075
ドリルストップ Ø 3.2mm	33077
ドリルストップ Ø 3.4mm	33078
ドリルストップ Ø 3.6mm	33084
ドリルストップ Ø 4.2mm	33081

備考: ツイストステップドリルØ4.2/4.6およびØ4.2/5.0用のドリルストップはありません。



(医療機器届出番号:13B1X10405400001)



より安全なドリリングを行うために、ドリルストップをツイストドリルまたはツイストステップドリルに装着します。
ドリルストップ キットは、ドリルストップの保管、オートクレーブ処理およびドリルへの装着を容易にするために使用します。

1 装着用のホール

- 対応するドリルストップをドリルにスライドさせて装着します。
- 希望する深さに対応したホールにドリルを入れて、ドリルストップを装着します。
Ø3.4以上のドリルでは、大きい方のホールをご使用ください。



2 ドリルストップの装着

ドライバー・ユニグリップを使用して、スクリューを締め付けます。



3 ドリルストップ

ドリルストップを装着した状態で、予め決定した深さまでドリルします。

注意:

- ドリルストップは、ツイストドリルおよびツイストステップドリルに使用可能です。
- ドリルストップは、ブローネマルクシステムMkIII、ノーベルスピーディー・グルービー、ノーベルアクティブ、ノーベルパラレル CC用のドリルにのみ使用可能です。
- Ø2mmのツイストドリルでは、ドリルストップを一番上の目盛りに装着できません。



インプラント

製品名

製品番号

TiUnite

ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 7mm	37963
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 8.5mm	37964
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 10mm	37965
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 11.5mm	37966
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 13mm	37967
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 15mm	37968
ノーベルパラレル CC NP 3.75 × 18mm	37969

NP



ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 7mm	37970
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 8.5mm	37971
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 10mm	37972
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 11.5mm	37973
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 13mm	37974
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 15mm	37975
ノーベルパラレル CC RP 4.3 × 18mm	37976

RP

ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 7mm	37977
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 8.5mm	37978
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 10mm	37979
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 11.5mm	37980
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 13mm	37981
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 15mm	37982
ノーベルパラレル CC RP 5.0 × 18mm	37983

RP

ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 7mm	37984
ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 8.5mm	37985
ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 10mm	37986
ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 11.5mm	37987
ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 13mm	37988
ノーベルパラレル CC WP 5.5 × 15mm	37989

WP

TiUltra

ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 7mm	300295
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 8.5mm	300296
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 10mm	300297
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 11.5mm	300298
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 13mm	300299
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 15mm	300300
ノーベルパラレル CC TiUltra NP 3.75 × 18mm	300301

NP



ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 7mm	300302
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 8.5mm	300303
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 10mm	300304
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 11.5mm	300305
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 13mm	300306
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 15mm	300307
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 4.3 × 18mm	300308

RP

ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 7mm	300309
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 8.5mm	300310
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 10mm	300311
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 11.5mm	300312
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 13mm	300313
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 15mm	300314
ノーベルパラレル CC TiUltra RP 5.0 × 18mm	300315

RP

ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 7mm	300316
ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 8.5mm	300317
ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 10mm	300318
ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 11.5mm	300319
ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 13mm	300320
ノーベルパラレル CC TiUltra WP 5.5 × 15mm	300321

WP

外科用コンポーネント

製品名	製品番号		
ドリル			
プレジジョン ドリル	36118		
ガイド ドリル	35426		
チップ付ツイストドリル 2×7-10mm	32296		
チップ付ツイストドリル 2×7-15mm	32297		
チップ付ツイストドリル 2×10-18mm	32299		
ツイストステップドリル 2.4/2.8 7-10mm	32260		
ツイストステップドリル 2.4/2.8 7-15mm	32261		
ツイストステップドリル 2.4/2.8 10-18mm	32262		
ツイストステップドリル 2.8/3.2 7-10mm	37873		
ツイストステップドリル 2.8/3.2 7-15mm	34638		
ツイストステップドリル 2.8/3.2 10-18mm	34639		
ツイストステップドリル 3.2/3.6 7-10mm	32263		
ツイストステップドリル 3.2/3.6 7-15mm	32264		
ツイストステップドリル 3.2/3.6 10-18mm	32265		
ツイストステップドリル 3.8/4.2 7-10mm	32275		
ツイストステップドリル 3.8/4.2 7-15mm	32276		
ツイストステップドリル 3.8/4.2 10-18mm	32277		
ツイストステップドリル 4.2/4.6 7-10mm	37874		
ツイストステップドリル 4.2/4.6 7-15mm	34582		
ツイストステップドリル 4.2/4.6 10-18mm	34583		
ツイストステップドリル 4.2/5.0 7-10mm	37875		
ツイストステップドリル 4.2/5.0 7-15mm	37876		
(医療機器届出番号:13B1X10405400017)			
コーティカルドリル			
コーティカルドリル・ノーベルパラレル CC 3.75mm	38000		
コーティカルドリル・ノーベルパラレル CC 4.3mm	38001		
コーティカルドリル・ノーベルパラレル CC 5.0mm	38002		
コーティカルドリル・ノーベルパラレル CC 5.5mm	38003		
(医療機器届出番号:13B1X10405400017)			
タップ			
タップ・ノーベルパラレル CC 3.75 7-13mm	37990		
タップ・ノーベルパラレル CC 3.75 7-18mm	37991		
タップ・ノーベルパラレル CC 4.3 7-13mm	37992		
タップ・ノーベルパラレル CC 4.3 7-18mm	37993		
タップ・ノーベルパラレル CC 5.0 7-13mm	37994		
タップ・ノーベルパラレル CC 5.0 7-18mm	37995		
タップ・ノーベルパラレル CC 5.5 7-10mm	37996		
タップ・ノーベルパラレル CC 5.5 7-15mm	37997		
(医療機器届出番号:13B1X10405400017)			
方向指示棒 Ø2/Ø2.4-2.8mm	32112		
(医療機器届出番号:13B1X10405400011)			
インプラントドライバー			
インプラントドライバー CC NP 28mm	36718		
インプラントドライバー CC NP 37mm	36719		
インプラントドライバー CC RP 28mm	36720		
インプラントドライバー CC RP 37mm	36721		
インプラントドライバー CC WP 28mm	37859		
インプラントドライバー CC WP 37mm	37860		
(医療機器届出番号:13B1X10405400034)			

製品名	製品番号	
ガイド付ボーンミル		
ガイド付ボーンミル CC 3.0 Ø4.0	37861	
ガイド付ボーンミル CC NP Ø4.4mm	37863	
ガイド付ボーンミル CC NP Ø5.2mm	37864	
ボーンミルガイド CC NP	37865	
ガイド付ボーンミル CC RP Ø5.2mm	37866	
ガイド付ボーンミル CC RP Ø6.2mm	37867	
ボーンミルガイド CC RP	37868	
ガイド付ボーンミル CC WP Ø6.7mm	37869	
ボーンミルガイド CC WP	37870	

例: RP Ø5.2

外径
5.2mm

ボーンミル



ボーンミルガイド

(医療機器届出番号:13B1X10405400034)

カバースクリュー		
カバースクリュー CC NP	36649	
カバースクリュー CC RP	36650	
カバースクリュー CC WP	37812	



(医療機器承認番号:22200BZX00844000)

トルクレンチ		
外科用トルクレンチ・リブレイス	28839	
外科用トルクレンチ・アダプター・リブレイス	28840	
補綴用トルクレンチ	29165	
補綴用トルクレンチ・アダプター	29167	



(医療機器届出番号:13B1X10405400001, 13B1X10405400011, 13B1X10405400018)

ドリルエクステンションシャフト ブラッセラー	KI589B.204.	
------------------------	-------------	--



(医療機器届出番号:13B1X10405400023)

サージカルドライバー・Rpl	32180	
----------------	-------	--



(医療機器届出番号:13B1X10405400011)

手用歯肉パンチ		
手用歯肉パンチ Ø 4.1mm (5個入り)	32Z2000	
手用歯肉パンチ Ø 5.2mm (5個入り)	32Z2002	
手用歯肉パンチ Ø 6.2mm (5個入り)	32Z2004	



(医療機器届出番号:13B1X10405400010)

フラップレス外科用インストルメント		
歯肉パンチ NP	29628	¥16,700
歯肉パンチ RP	29629	¥16,700
歯肉パンチ WP	29630	¥16,700
歯肉パンチ 6.0	32672	¥16,700



歯肉パンチガイド、ドリルガイドは販売を終了しました。何卒ご了承ください。

(医療機器届出番号:13B1X10405400031)

ドレープキット/補綴用ドライバー&キット

製品名

製品番号

サージカルドレープキット 1パック(2セット入り)

12.E1619.00



(医療機器届出番号:13B1X10405400024)

ドライバー

手用ドライバー ユニグリップ 20 mm	29148
手用ドライバー ユニグリップ 28 mm	29149
手用ドライバー ユニグリップ 36 mm	29150
マシン用ドライバー ユニグリップ 20 mm	29151
マシン用ドライバー ユニグリップ 25 mm	29152
マシン用ドライバー ユニグリップ 30 mm	29153
マシン用ドライバー ユニグリップ 35 mm	29154
手用ドライバー マルチユニット・アバットメント用 25 mm	29156
マシン用ドライバー マルチユニット・アバットメント用 21 mm	29158
手用ドライバー・オムニグリップ 20 mm	37376
手用ドライバー・オムニグリップ 28 mm	37377
手用ドライバー・オムニグリップ 36 mm	37378
マシン用ドライバー・オムニグリップ 20 mm	37379
マシン用ドライバー・オムニグリップ 25 mm	37380
マシン用ドライバー・オムニグリップ 30 mm	37381
マシン用ドライバー・オムニグリップ 35 mm	37382
手用ドライバー・オムニグリップミニ 20 mm	300855
手用ドライバー・オムニグリップミニ 36 mm	300856
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 20 mm	300852
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 28 mm	300853
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 36 mm	300854
ハンドル・マシンインスツルメント用	29161



(医療機器届出番号:13B1X10405400001, 13B1X10405400018, 13B1X10405400021, 13B1X10405400053)

補綴用ピュアセット・ベーシック 87301

キットに含まれる製品(単品でのご購入も可能です。)

製品名	製品番号
補綴用ピュアセット・トレイ	PUR0500
マシン用ドライバー・ユニグリップ 20mm	29151
マシン用ドライバー・ユニグリップ 30mm	29153
マシン用ドライバー・マルチユニット・アバットメント用 21mm	29158
補綴用トルクレンチ*	29165
マシン用ドライバー・オムニグリップ 20mm	37379
マシン用ドライバー・オムニグリップ 30mm	37381
ハンドル マシンインスツルメント用	29161
補綴用ピュアセット・ベーシック ウォールチャート	301232

* 補綴用トルクレンチ (No.29165) には、トルクレンチアダプター (No.29167) が含まれます。



サイズの目安
(No.PUR0500)
W122.1×D115×H45.6 (mm)
お手持ちの洗浄器・滅菌器を
ご利用いただく際のご参考にて下さい。

(医療機器届出番号:13B1X10405400001, 13B1X10405400018, 13B1X10405400021, 13B1X10405400053)

テンポラリー・コンポーネント

下記の補綴関連製品は一部のみ掲載しております。その他につきましては、コニカル・コネクション・インプラント関連製品カタログをご覧ください。

製品名	製品番号	
テンポラリー・アバットメント		
テンポラリー・アバットメント・チタン・エンゲージング CC NP	36663	
テンポラリー・アバットメント・チタン・エンゲージング CC RP	36664	
テンポラリー・アバットメント・チタン・エンゲージング CC WP 1.5mm	37823	
テンポラリー・アバットメント・チタン・エンゲージング CC WP 3mm	37824	
テンポラリー・アバットメント・チタン・ノンエンゲージング CC NP	36661	
テンポラリー・アバットメント・チタン・ノンエンゲージング CC RP	36662	
テンポラリー・アバットメント・チタン・ノンエンゲージング CC WP 1.5mm	37825	
テンポラリー・アバットメント・チタン・ノンエンゲージング CC WP 3mm	37826	
(アバットメントスクリー付)		(医療機器承認番号:22200BZX00846000)

テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC NP 1.5mm	38760	
テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC RP 1.5mm	38761	
テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC WP 1.5mm	38762	
テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC NP 3mm	38847	
テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC RP 3mm	38848	
テンポラリースナップ・アバットメント エンゲージング CC WP 3mm	38849	
(アバットメントスクリー付)		(医療機器承認番号:22900BZX00191000)

プロテクションアナログ/ドリルガイド CC NP 5個/パック	38855	
プロテクションアナログ/ドリルガイド CC RP 5個/パック	38856	
プロテクションアナログ/ドリルガイド CC WP 5個/パック	38857	
アピカルドリル・テンポラリースナップ・アバットメント/シリンダー用	38853	
		

専用の製品をお使いいただき、アバットメントへの損傷を防ぎながら、スクリーアクセスホールを簡便に形成していただけます。

製品名

製品番号

ヒーリング・アバットメント

ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 3.6 \times 3\text{mm}$	36639
ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 3.6 \times 5\text{mm}$	36640
ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 3.6 \times 7\text{mm}$	36867
ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 5 \times 3\text{mm}$	36641
ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 5 \times 5\text{mm}$	36642
ヒーリング・アバットメント・CC NP $\varnothing 5 \times 7\text{mm}$	36868
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 3.6 \times 3\text{mm}$	36643
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 3.6 \times 5\text{mm}$	36644
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 3.6 \times 7\text{mm}$	36872
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 5 \times 3\text{mm}$	36645
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 5 \times 5\text{mm}$	36646
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 5 \times 7\text{mm}$	36873
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 6 \times 3\text{mm}$	36647
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 6 \times 5\text{mm}$	36648
ヒーリング・アバットメント・CC RP $\varnothing 6 \times 7\text{mm}$	36874
ヒーリング・アバットメント・CC WP $\varnothing 5 \times 3\text{mm}$	37813
ヒーリング・アバットメント・CC WP $\varnothing 5 \times 5\text{mm}$	37814
ヒーリング・アバットメント・CC WP $\varnothing 6.5 \times 3\text{mm}$	37815
ヒーリング・アバットメント・CC WP $\varnothing 6.5 \times 5\text{mm}$	37816



ヒーリング・アバットメント PIB用 CC NP $\varnothing 4 \times 3\text{mm}$	36864
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC NP $\varnothing 4 \times 5\text{mm}$	36865
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC NP $\varnothing 4 \times 7\text{mm}$	36866
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC RP $\varnothing 5 \times 3\text{mm}$	36869
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC RP $\varnothing 5 \times 5\text{mm}$	36870
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC RP $\varnothing 5 \times 7\text{mm}$	36871
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC WP $\varnothing 6 \times 3\text{mm}$	37817
ヒーリング・アバットメント PIB用 CC WP $\varnothing 6 \times 5\text{mm}$	37818



製品名

製品番号

オッセオセット300 SI-1010 ワイヤレスフットコントロール セット

87291



(セットには以下の製品が含まれます。)

- ・ コントロールユニット本体
- ・ 1.8mケーブル付モーター EM-19 LC
- ・ ワイヤレス フットコントロール (ドングル付)
- ・ コントラアングル ハンドピースWS-75 L, 20:1(ライト付)
- ・ ホースクリップ × 5個
- ・ ユニバーサルサポート
- ・ 冷却水用スタンド
- ・ 電源ケーブル
- ・ フットコントロールハンガー
- ・ 単3乾電池 × 3本

オプション

製品番号

オステル モジュール SI-SQ

NB30210001

(セットには以下の製品が含まれます)

- ・ Osstell ISQモジュール
- ・ ケーブル付き測定用プローブ
- ・ スマートペグマウント
- ・ テスト用ペグ
- ・ ユニバーサルサポート

備考: オステルモジュール SI-SQ は在庫がなくなりしだい、販売を終了いたします。何卒ご了承ください。

スマートペグ (オステル モジュール SI-SQ を使用したISQ値の計測には、必要になります。)

各種

スマートペグ (5個入り/単回使用)

備考: 接続するインプラント、アパットメントタイプ・サイズによって各種をご用意しておりますので、別途お問い合わせください。

オッセオセット300 アクセサリー

オッセオセット300 イリゲーションチューブ 2.2m (6本/パック)

NB04363600

オッセオセット300 コントラアングルハンドピース WS-75 L, 20:1(ライト付)

NB30033001

オッセオセット300 ストレートハンドピース S-11 L, 1:1(ライト付)

NB30058001

オッセオセット300 1.8mケーブル付モーター EM-19 LC

NB30281000

オッセオセット300 フットコントロール S-N2(ケーブル付)

NB30285000

オッセオセット300 フットコントロール S-NW(ワイヤレス) ドングル付

NB30264000

内部注水用ノズル(オッセオセット100/200/300共用)

NB02610500

オッセオセット 300 キャリングケース

NB07962790

W&HサービスオイルF1 MD-400

NB10940011

W&Hスプレーキャップノズル付

NB10940011-1

備考: 上記以外のアクセサリにつきましては、別途お問い合わせください。

(医療機器認証番号: 231AGBZX00017000)

(医療機器届出番号: 13B1X10405400045, 13B1X10405400062)

アクセサリ

単品	製品番号
マスターサージLUX用 アクセサリー	
サージカルモータ イントラ LUX S600 LED	1.008.8000
サージマティック コントラアングル S201 XL プロ	1.013.7541
サージマティック ストレート S11 L	1.009.1010
サージカルモータ ホース S600用	1.009.1700
イリゲーションチューブ S600用	1.009.8757
カプリングピース	NB0.593.0361
ハンドピーストレイ	1.009.3411



お願い：ご注文の際は、納品までお時間を頂く場合がございます。ご了承ください。

アクセサリ

製品名

製品番号

コンフォルト II 用 アクセサリー

コンフォルト II モーター (SGL70M モーター&コード)

NBE1023005

コンフォルト II ハンドピース (X-SG20MLライト付き)

NBC1003007

パイプホルダー (X-SG20L)

NB20000396

電源コード

NBU389013A

内部注水ノズル

NB10000324

ロッド (ボトル支柱)

NBU370152

プロテクションプラグ

NB10001595

チューブホルダー (7個入)

NBY900083

ノズル清掃針

NB20000512

Eタイプスプレーノズル

NBZ019090

ヒューズ (T3.15A 250V) コンフォルト II

NB1200131510

パナスプレープラス

NBZ182100

キャリブレーションバー

NBZ1057101

モータースタンド

NBZ1029201

イリゲーションチューブセット (10個入)

NBY1001210

二分岐注水チューブ (1個入)

NBC823752

Oリング (黒色小/プロテクションプラグ用)

NB12457102

Oリング (黒色/モーターインサート部用)

NB12074080

フットコントロールハンガー コンフォルト

NBZ1027001



お願い:ご注文の際は、納品までお時間を頂く場合がございます。ご了承ください。





附録

外科用/補綴用トルクレンチ 60

洗浄と滅菌 62

外科用/補綴用トルクレンチ

インプラント埋入時に加わるトルク値の大きさがインプラントの初期固定度を判断する目安となります。

補綴処置を行う際には、アバットメントスクリューや補綴用スクリューを推奨トルク値で締め付けることにより、機能時のスクリューの締め付けを維持することができます。

外科用トルクレンチ・リプレイス

最終締め付けやインプラントの埋入位置の調節に使用します。

外科用トルクレンチ・アダプターに正しいインプラントドライバーを接続し、トルクレンチに装着して使用します。

- 15 Ncmと35 Ncmのトルク値計測用のラインが入っています。
- 適切なインプラントドライバーを外科用トルクレンチ・アダプターに接続して使用します。



補綴用トルクレンチ

締め付けトルク15～35 Ncmで補綴用スクリューやアバットメントスクリューを締め付けるために使用します。

- 15 Ncmと35 Ncmのトルク値計測用のラインが入っています。
- ノーベルバイオケアの補綴用のマシン用ドライバーを補綴用トルクレンチ・アダプターに接続して使用します。



注意: 外科用のインプラントドライバーと組み合わせてご使用になりませんよう、ご注意ください。

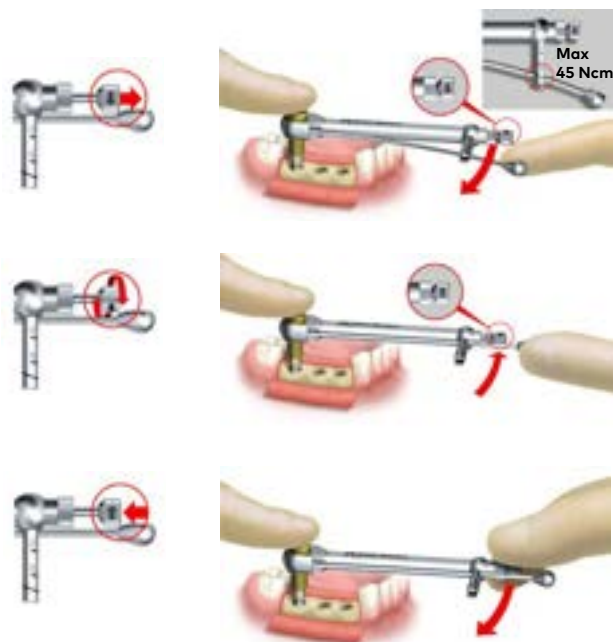
外科用トルクレンチの使用法

- インプラントドライバーを外科用トルクレンチに接続します。
- インプラントを締め付けるには、矢印を時計回りの方向へ向け、レバーアームを手前に引きます。
- インプラントを除去するには、矢印を反時計方向に回して、レバーアームを矢印の方向へ押します。

注意:

レバーアームではなく、レンチ本体を使用すると、スクリューやインプラントに過剰なトルクがかかる原因となります。締め付けすぎると、周囲の骨に過剰な圧力がかかり、骨に悪影響を及ぼす事があります。

ご使用後はパーツを分解し、洗浄と滅菌を行ってください。



洗浄と滅菌

滅菌済みコンポーネント

滅菌した状態で発送される製品には、ラベルに「滅菌済」(右図)と記されています。患者の口腔内で未使用のコンポーネントでも、包装を開けたものについては、歯科医院/病院で通常行われている手順に従って、再度洗浄し、オートクレーブ滅菌してください。



注意: インプラントは再滅菌してご利用になれません。

インプラント

インプラントは滅菌した状態でお届けし、1回のご使用に限られます。表示されている使用期限内にご使用ください。パッケージが破損していたり、すでに開封されているインプラントは使用しないでください。



ツイストドリル、ツイストステップドリル、プレジジョンドリル、コーティカルドリル、タップ

ドリルは滅菌した状態でお届けします。1回の手術でのご使用を推奨します。



アバットメントとプラスチック・コーピング

マルチユニット・アバットメント、On1ベース・アバットメントは滅菌した状態でお届けします。再滅菌が必要な場合(未使用または同一患者に使用し、再滅菌が必要な場合)は、135℃(274°F)で5分間オートクレーブ滅菌します。

注意:

- マルチユニット・アバットメント・ストレート、On1ベース・アバットメントを再滅菌する場合は、滅菌手順前にプラスチックホルダーを取り外してください。
- 滅菌済みプラスチック・コーピングは1回のご使用を推奨します。



未滅菌コンポーネント

再使用可能なインスツルメントのお手入れとメンテナンスは、治療の成功にとって極めて重要です。インスツルメントの十分な維持管理は、患者やスタッフを感染の危険から守るためだけでなく、統合的な治療結果を得るためにも必要不可欠です。

外科用キット

外科用キット：

滅菌する場合、135 °C (274 °F) で5分間高圧蒸気滅菌します。
(注意) キットボックスの耐熱温度: 150 °C

ピュアセット：

高圧蒸気滅菌します。
予備真空がある場合: 温度: 132 ~ 134 °C
暴露時間: 4分間以上
予備真空がない場合: 温度: 132 ~ 134 °C
暴露時間: 20分間以上

なお、ピュアセットの洗浄・滅菌につきましては、製品に同梱されるピュアセット推奨洗浄方法をご覧ください。

院内で指定され、バリデーションされた滅菌条件があればそれに従ってください。



外科用キットボックス



ピュアセット

コントラアングル・ハンドピース

洗浄と滅菌の手順については、各メーカーの手順に従ってください。

アバットメントとプラスチック・コーピング

チタン製、合金製のアバットメントは未滅菌の状態でお届けします。口腔内で装着する前に、アバットメントを滅菌することが推奨されています。
滅菌する場合は、135 °C (274 °F) で5分間オートクレーブ滅菌します。

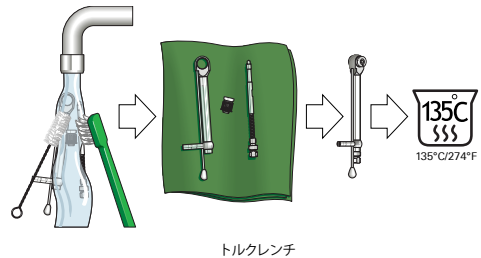
注意：

- アバットメントを形成した場合は、滅菌前にアバットメントを洗浄してください。
- 未滅菌のプラスチック・コーピングは1回のご使用を推奨します。

インスツルメント、印象用コーピング(金属製)、トルクレンチ

予備洗浄

1. 使用済みのインスツルメントを水(<40℃/104°F)に浸して残存している骨または組織片を取り除きます。次の洗浄ステップに影響する可能性があるため、固化剤や温水(>40℃/104°F)は使用しないでください。次の手順を開始するまで、インスツルメントを濡れた状態にしておいてください。
2. ぬるま湯で調製した0.5%の酵素洗浄溶液(pHレベルが7~10の酵素洗浄剤など)に、インスツルメントを浸します。浸す時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。洗浄溶液は、市販のものを使用できます。詳しくは製造元にお尋ねください。
3. ナイロン製の軟らかいブラシを使用してインスツルメントの外側と、該当する場合は内側の表面を磨き、目に見えるすべての汚れを落とします。
4. インスツルメントに付いた洗浄溶液を水道水で完全に洗い流します。



自動洗浄、消毒および乾燥

1. 器材ラックにインスツルメントを載せて、洗浄/消毒機の中に入れます。
次に示すサイクルを開始します。
 - a. 冷水で2分間予備洗浄を行い、排水します。
 - b. 研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤(酵素、界面活性剤を含む)を使用して、55℃/131°Fで5分間洗浄し、排水します。
 - c. 水道水で3分間中和を行い、排水します。
 - d. 冷水による中間すすぎを2分間行い、排水します。
2. その他、各洗浄機の製造元の説明書に従ってください。洗浄消毒剤は、市販のものを使用できます。
3. 洗浄消毒機の乾燥サイクルによってインスツルメントの表面を乾かします。
4. 必要に応じて、柔らかいタオルで水気を拭き取ることができます。
エアーでインスツルメントの内部に吹き込み水分を飛ばします。



代替法:

研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤とともに、超音波洗浄を行います。洗浄時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。その後、流水下で2分間以上洗浄し、洗浄剤を完全に洗い流してください。柔らかい布等で水分を拭き取り、必要に応じてエアーを使用して水分を飛ばします。水分が付いた状態のまま放置しないでください。

機能試験とメンテナンス

拡大鏡で目視点検して、清浄であることを確認します。

パッケージ

インスツルメントは滅菌バッグに入れてください。

滅菌

各国の条件を考慮し、高圧蒸気滅菌にてインスツルメントを滅菌します。

滅菌条件:

- 予備真空がある場合: 温度:132 ~ 134 °C
暴露時間: 4分間以上
- 予備真空がない場合: 温度:132 ~ 134 °C
暴露時間: 20分間以上

(注意) キットボックスの耐熱温度:150 °C

保管

滅菌済みのインスツルメントは、乾燥してダストのない清潔な環境で保管します。保管温度は5°C~40°C (41°F~104°F)

患者様の治療の理解と安心のために

ノーベルバイオケア Patient Card

患者様向けノーベルバイオケア製品専用
治療記録カード



ノーベルバイオケア製品で治療された患者様に
Patient Card(ペイシエントカード:患者カード)をご提供ください。
カードに貼付されているロット番号を患者様がウェブサイトに入力することで、
治療にノーベルバイオケア製品が使用されていることを、
ご自身でご確認いただけます。



認証システムはこちらから



www.nobelbiocare.co.jp/certify/
(PC/Mobile共通)

注意: 本カードは「治療記録カード」であり、ノーベルバイオケアが医療機関や患者様に対して、製品や治療内容等を保証するものではありません。

お客様へのご案内とお願い

■ ご注文に関するお願い

ご注文はお電話にて受付いたしております。

電話番号はフリーダイヤル 0120-147-118

次の通りご準備の上、お電話ください。

1. お客様のお名前と**顧客番号**
2. ご注文商品の**製品番号**と製品名／ご注文個数
3. ご希望納品日

※ご注文はFAXでも受付いたしております。(FAX フリーダイヤル 0120-726-118)

お電話またはFAXによるご注文の受付、発送、お届けについて

当社受付

9:00～17:00

発 送

当日出荷

お届け

翌日中 (地域によっては翌々日中)

～ 誠に勝手ながら、土曜・日曜・祝日はお休みさせていただいております ～

■ お支払いに関するお願い

お支払いは当月末締め翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。お客様の銀行振込受取書の領収印をもちまして、当社領収書の代わりとさせていただきます。

■ お振込みは下記口座へお願いいたします ■

● 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 No. 2140776
口 座 名 ノーベルバイオケアジャパン株式会社

■ オンラインストア

ノーベルバイオケア製品専用のインターネットショップです。
24時間いつでもご注文が可能です。(発送手続きは営業時間内)
どうぞご利用ください。

<https://store.nobelbiocare.com/jp>



オンラインでご注文

ノーベルバイオケアのオンラインストアから
インプラントおよび関連製品を幅広いラインアップより
24時間いつでもご注文いただけます。
(発送手続きは営業時間内)

store.nobelbiocare.com/jp

お電話またはファックスにてご注文

カスタマーサービスにお電話をいただくか、
またはファックスにてご注文いただけます。

TEL 0120-147-118
FAX 0120-726-118

製品保証プログラム

ノーベルバイオケアでは、製品の保証プログラムを
適用しております。詳細に付きましては、
弊社までお問い合わせください。



nobelbiocare.com

MK302H JP 2410 © Nobel Biocare services AG, 2024. All rights reserved.
ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されていない限り、
また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺どおりではありません。

製造販売元: エンビスタジャパン株式会社
販 売 元: ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー13F TEL 03-6408-4182

